



みずの塔ふれあいの家は大規模改修工事のため、
9月21日からR8.3月15日まで「休館」します。

大規模改修による「休館」について、日程等お伝えしてきましたが、いよいよその日が近づいてきました。

休館中、みずの塔ふれあいの家には工事用の囲いができ遊園に立ち入ることもできません。来年3月中旬までの長い期間となります。職員は近隣の「上高田児童館」で執務することになります。

これまで子どもたちからはこの間「どこであそべるの?」「どんなことができる?」とずっと聞かれていました。やっとお知らせができます。基本的には「江古田区民活動センター」のお部屋を週に2~3回程度お借りして「居場所」を作ります。*お部屋は地域の方もご利用になる場所のため、曜日など固定はできません。毎月のおたよりやホームページ等で確認していただくこととなります。また、職員は上高田児童館から居場所事業を実施する江古田区民活動センターへ通うこととなります。どの日、時間にどの部屋でどんなことができるのか?については、休館前に発行する「みずのとうつうしん・全体版」でお知らせいたします。

先日、「10月から江古田区活の部屋であそべるようになるんだよ」と子どもたちに話していたら「〇〇ちゃん(職員のなまえ)は(そこに)いるの?くるの?」と聞かれました。子どもたちにとって、遊べる場所・部屋があるということも知りたいことなのでしょうが、身近な存在になっている職員がそこにいてくれるということも大きなことなんだなとうれしくもあり、身が引き締まる思いでもありました。(ありがとうございます!)

休館にはなってしまいますが、江古田区民活動センターを中心に七中校区の基幹型児童館として、江原・江古田地域のさまざまな場所(施設や公園など)にも出向いていく予定です。

♡江古田区民活動センターを普段ご利用されているみなさまへ♡

10月から区活のお部屋を小中学生が利用することが多くなります。子どもたちにも利用する際は、自転車の止め方、大声で騒がない、挨拶など公共の場であることをしっかり伝えていきます。この地域の子どもたちです。どうぞあたたかい目で見守っていただきますようお願いいたします。



もうすぐ!(9/6)
「ばけけフェスタ」

暑かった夏休みも子ども実行委員さんたちは担当ごとに集まって必要なものを作ったり、話し合いをしてすすめてきました。「実行委員の仕事やります」と自分たちから予定していた日にくる子たち、こちらから声をかけてやり始める子、様々でした。それでもいざはじめていくと、どうするか相談、また、無心で障子紙に細工する姿も。。とにかく赤い血(絵具)を施すことが大人気!

「子ども実行委員会議」ではみんなの中で意見を出したり、人の意見を聞くことも経験しました。活動中の子どもたちとの会話がとても楽しい職員でした。(ほんとに!)



低学年の子は、「今日、おばけやしきやるの?」「いつやるの?」と興味深々。8月末、チケットの配布が始まってからは、「カラオケもいっこかな」「フラダンス、踊りたい」と楽しみにしてくる姿が見られています。(5,6年の姿をよく見えています)

子どもたちと一緒に作る過程を大切にすすめてきました。どうぞ、当日はみなさんに参加していただき、子どもたちの世界、またこのフェスタと一緒に盛り上げようと参加して下さる「カラオケ」「フラダンス」の高齢者グループの方のコーナーも楽しんでいただければと思います。